

OECDへのデータ提供と各国のデータ掲載状況

1 研究開発支出表(R&D expenditure tables)におけるデータ提供状況

表番号	表題	求められるデータの区分	OECD公開データ(OECD.stat)への各国の掲載状況※											日本の提供状況				
			カナダ	フランス	ドイツ	イタリア	日本	イギリス	アメリカ	中国	韓国	ロシア	企業	政府	高等教育	民間非営利	(○:提供、△:部分的提供、×:提供不可、－:非該当)	
E1	GERD by sector of performance and source of funds 遂行者及び資金源別のGERD	資金源(5区分)	①企業(BE)、②政府(Gov)、③高等教育(HE)、④民間非営利(PNP)、⑤世界他地域(ROW)	2019	2017	2017 PNP無し	2017	2018	2017	2018	2018 資金源3区分(BE、ROW、Gov)/PNP無し	2018	2018	○	○	△	○	公的・一般大学資金(GUF)に関するデータなし。GUFは、調査では「自己資金」として扱われる。
E2	GERD by sector of performance, type of funds, and 遂行者、資金の種類及び資金源別のGERD	資金源(3区分) × 資金の種類(3区分)	資金源(3区分)・・・①政府、②政府以外の国内資金、③世界他地域 資金の種類(3区分)・・・①内部資金、外部資金(②交換資金、③移転資金)	掲載が確認できない									△	△	△	△	外部資金について、交換(Exchange)と移転(Transfer)区分のデータなし。調査では、交換や移転の区別なく、総額で把握。	
E3	Funding received from the rest of the world sector, by sector of performance and source of funds 遂行者及び資金源別、世界他地域から受領した資金	世界他地域資金源(7区分)	①企業、国際機関(②欧州委員会、③その他)、その他(④政府、⑤高等教育、⑥民間非営利、⑦その他)	掲載が確認できない									△	△	△	△	国際機関(欧州委員会、他の国際機関)、外国政府、民間非営利団体区分のデータなし。これらは、調査では「その他」として把握。 →外国政府及び民間非営利団体は区分に追加する方向で検討	
E4	GERD by sector of performance and type of 遂行者及び支出の種類別のGERD	支出の種類(12区分)	経常的支出・・・①人件費、他の経常費(②外部人員に係る経費、③サービス購入費、④原材料費、⑤その他) 資本的支出・・・土地及び建物(⑥土地、⑦建物)、機械設備(⑧情報通信機器、⑨輸送機器、⑩その他機械設備)、⑪ソフトウェア、⑫その他知的財産	2017 Gov、HEは計のみ	2017 直近はBE無し/他の経常費内訳無し/土地・建物区別なし	2017 他の経常費内訳無し/土地・建物の区別なし・BEは資本支出内訳無し/PNP無し	2017 他の経常費内訳無し/土地・建物の区別なし・HEは資本支出内訳無し	2017 他の経常費内訳無し/土地・建物の区別なし	2016 他の経常費内訳無し/土地・建物の区別なし	2017 BE、HEは資本支出無し/Gov、PNPは資本支出内訳無し	2018 他の経常費内訳無し/土地・建物の区別なし/PNP無し	2018 他の経常費内訳無し	2018 他の経常費内訳無し	△	△	△	△	他の経常費の内訳区分(外部研究開発人員に係る経費、サービス購入費)及び資本的経費の内訳区分(土地、建物、情報通信機器、輸送機器、他の機械)のデータなし。調査では、外部研究開発人員に係る経費は「人件費」に含め、土地と建物は「土地・建物」として把握。 →外部研究開発人員に係る経費、土地及び建物については、分割して把握する方向で検討(課題No.2、3)
E5	GERD by sector of performance and type of R&D 遂行者及び研究開発タイプ別のGERD	研究開発タイプ(4区分)	①基礎研究、②応用研究、③開発研究、④他に含まれない設備投資	2017 Gov、HEは計のみ	2017	2017 HEは計のみ/PNP無し	2017	2018	2016	2018	2018 PNP無し	2018	2016	○	○	○	○	ただし、自然科学分野のみ →人文社会科学分野も含める方向で検討(課題No.7)
E6	GERD by sector of performance and field of R&D (FORD) 遂行者及び研究開発分野(FORD)別のGERD	研究開発分野(FORD)(7区分)	自然科学(NS)(①理学、②工学、③保健(医学)、④農学)、人文・社会科学(SSH)(⑤社会科学、⑥人文科学及び芸術)、⑦他に分類されない	2017 BE、PNPはSSH内訳なし/Gov、HEはNSとSSHの2区分	×	2017 BEは計のみ/PNP無し	2017 BEは計のみ	2018 BEは計のみ/SSH内訳無し	2016 BE、PNPは計のみ	×	×	2018	2018	×	△	△	△	企業については、FORD別分類は不可能。 人文・社会科学分野について、内訳(人文科学(芸術含む)と社会科学分野)データなし(組織全体の学問区分でFORDに分類しているが、区分の細かさの関係で人文科学と社会科学に分けられない。)
E7	GERD by sector of performance and socio-economic objective (SEO) 遂行者及び社会経済目標(SEO)分野別のGERD	社会経済目標(SEO)(13区分)	民事(①地球の探査と開発、②環境、③宇宙の探査と開発、④輸送、通信、他のインフラ、⑤エネルギー、⑥産業生産と技術、⑦健康、⑧農業、⑨教育、⑩文化、レクリエーション、宗教、マスメディア、⑪政治・社会システム、⑫知識の進歩)、⑬防衛	×	×	2016 BE&HEは計のみ/PNP無し	2017 BE、HE、PNPは計のみ	2018 BE、HEは計のみ	×	2018 Govは防衛のみ/HEは民事、防衛のみ/BE、PNPは計のみ	×	2018 BE、HEは民事と防衛のみ	2018 BE、HE、PNPは計のみ	×	○	×	○	企業及び高等教育部門(大学等)について、防衛及び民生分野別のデータなし。
E8	BERD by main activity (detailed) 主な活動(詳細)によるBERD	主な活動(詳細レベル)	ISIC rev.4 詳細レベル(一部細分類)	2017	2017	2017	2017	2018	2016	2017	2017	2015	×	○	－	－	－	ただし、集計上の分類レベルが異なる区分及び対象外の産業についてはデータなし
E9	GERD by main activity of R&D performer (high-level) and sector of performance 主な活動(ハイレベル)及び遂行者別のGERD	主な活動(ハイレベル)	ISIC rev.4 ハイレベル(中分類)	掲載が確認できない									○	×	×	×	政府部門及び民間非営利部門(非営利団体・公的機関)並びに高等教育部門(大学等)については、産業別の研究費の算出不能。活動内容に関するデータを把握していない。	
E10	BERD by main activity (focussed) and source of 主な活動(焦点)及び資金源別のBERD	資金源(5区分) × 主な活動(ハイレベル)	資金源(5区分)・・・①企業、②政府、③高等教育、④民間非営利、⑤世界他地域 主な活動(ハイレベル)・・・ISIC rev.4 ハイレベル(中分類)	2017 資金源3区分(BE、ROW、Gov)	×	2017	2017	2018	2016 資金源4区分(BE、ROW、Gov、PNP)	×	×	2015	×	○	－	－	－	集計上の分類レベルが異なる区分及び対象外の産業についてはデータなし
E11	BERD by main activity (focussed) and type of expenditure 主な活動(焦点)及び支出の種類別のBERD	支出の種類(3区分) × 主な活動(ハイレベル)	支出の種類(3区分)・・・経常的支出(①人件費、②他の経常的支出)、③資本的支出 主な活動(ハイレベル)・・・ISIC rev.4 ハイレベル(中分類)	2017	×	2017	2017	2018	2016	×	×	2015	×	○	－	－	－	集計上の分類レベルが異なる区分及び対象外の産業についてはデータなし
E12	BERD by industry orientation 産業方向性別のBERD	産業方向性	ISIC rev.4 詳細レベル(一部細分類)	×	2017	×	2017	×	2015	×	×	2015	×	×	－	－	－	産業方向性別の研究費は把握していない。
E13	BERD by source of funds and number of persons employed (organisation size class) 資金源及び従業者規模別のBERD	資金源(5区分) × 従業者規模(11区分)	資金源(5区分)・・・①企業、②政府、③高等教育、④民間非営利、⑤世界他地域 従業者規模(11区分)・・・①0人、1～9(②1～4、③5～9)、10～49(④10～19、⑤20～49)、50～249(⑥50～99、⑦100～249)、⑧250～499、500人以上(⑨500～999、⑩1000～4999、⑪5000人以上)	2016 資金源HE、PNP無し	2017	2017 資金源別HE無し	2017	2018	2017	2017 資金源別ではGovのみ	×	2018	2016	○	－	－	－	ただし、一部の内訳区分(1～4人、5～9人、10～19人、20～49人)での集計はしていない
E14	Extramural funding of R&D by funder and recipient 資金提供者及び受領者別の外部支出研究費	資金受領者(9区分)	国内(①企業、②政府、③高等教育、④民間非営利)、世界他地域(⑤企業、⑥政府、⑦高等教育、⑧民間非営利、⑨国際組織)	掲載が確認できない									△	△	△	△	世界他地域の内訳区分のうち、外国政府、民間非営利団体、国際機関のデータなし →外国政府及び民間非営利団体は区分に追加する方向で検討(課題No.11)	
E15	GERD by sector of performance and type of 遂行者及び機関のタイプ別のGERD	遂行者及び機関のタイプ	企業・・・①非多国籍企業、多国籍企業(②国内企業、③外国企業) 政府・・・①中央政府、②地域政府(都道府県)、③地方政府(市町村)、④政府管理下のNPI 高等教育・・・第三段階教育機関(教育機関(①大学、②他の高等教育)、③大学研究所、④大学病院)、⑤高等教育機関が統轄する研究機関 民間非営利・・・①対家計非営利機関、②市場活動に従事している又は従事していない家計及び個人	掲載が確認できない									×	×	×	×	内訳区分でのデータなし	
E16	R&D expenditure by sector of performance and public/private status 遂行者及び公的/私的地位別の研究費	公的・私的地位	①公的、②私的	掲載が確認できない									○	－	○	－	ただし、企業については、全額を「private」としている。 (「public」としての分類不能)	
E17	GERD by sector of performance and region 遂行者及び地域別のGERD	地域別	①北海道、②東北、③北関東・甲信、④南関東、⑤北陸、⑥東海、⑦近畿、⑧中国、⑨四国、⑩九州・沖縄、⑪グループ化されない地域(境界未定地域?)	掲載が確認できない									×	×	×	×	内訳区分(地域別)でのデータなし	

※https://stats.oecd.org/ 2020/8/13時点 掲載が確認できたものは、掲載データの年次を記載

2 研究開発人員表(R&D personnel tables)におけるデータ提供状況

表番号	表題	求められるデータの区分 ※1		OECD公開データ(OECD.stat)への各国の掲載状況※2										日本の提供状況				
				FTE/HC の別	カナダ	フランス	ドイツ	イタリア	日本	イギリス	アメリカ	中国	韓国	ロシア	企業	政府	高等教育	民間 非営利
P1p	Total, women national R&D personnel by sector and employment status 部門及び雇用状況別の研究開発従業者数(男女計、女性)	雇用状況(3区分)	①内部従事者、②有償の外部従事者、③無償の外部従事者	FTE優先	掲載が確認できない										△	△	△	△
P1r	Total, women national researchers by sector and employment status 部門及び雇用状況別の研究者数(男女計、女性)	雇用状況(3区分)	①内部従事者、②有償の外部従事者、③無償の外部従事者	FTE優先	掲載が確認できない										△	△	△	△
P2pFTE	Total national employed R&D personnel by sector and function 部門及び機能別の研究開発雇用者数(男女計、女性)	研究開発機能(3区分)	①研究者、他の研究関係従業者(②技術者又は同等スタッフ、③その他サポートスタッフ)	FTE	2017 うち 女性無し	2017	2017 PNP無し	2017 BE, HEで 一部内訳無し	2018 うち 女性無し	2016 総数と研究者のみ/ うち女性 はGovのみ	2017 BEにおける総数と研究者のみ/ うち女性無し	2018 BE, Gov, HEにおける総数と研究者のみ/ PNP無し/うち女性無し	2018 うち 女性無し	2018 うち 女性無し	△	△	△	△
P2pHC	Total national employed R&D personnel by sector and function 部門及び機能別の研究開発雇用者数(HC)(男女計、女性)	研究開発機能(3区分)	①研究者、他の研究関係従業者(②技術者又は同等スタッフ、③その他サポートスタッフ)	HC	×	2017	2017 PNP無し	2017 BE, HEで 一部内訳無し	2018	2016	2015 BEのみ/ うち女性 はBEの計のみ	2018 各部門の計のみ/ PNP無し	2018	2018 うち女性 は研究者のみ	○	○	○	○
P3rHC	Total, women national employed researchers by sector and by ageband 部門及び年齢階級別の雇用研究者数(HC)(男女計、女性)	年齢階級(6区分)	①25歳未満、②25～34歳、③35～44歳、④45～54歳、⑤55～64歳、⑥65歳以上	HC	掲載が確認できない										×	×	×	×
P4pHC	Total, women national employed R&D personnel by sector and formal qualification 部門及び公式終了認定別の研究開発雇用者数(HC)(男女計、女性)	公式修了認定(6区分)	①博士号(ISCED8)、その他の第3次学位(②修士号(ISCED7)、③学士号(ISCED6)、④その他第3次レベル(ISCED5))、⑤その他の修了認定(ISCED1～4)、⑥学位不明	HC	×	×	×	2017 HEは計のみ	×	×	×	2018 ISCED8のみ/ PNP無し/ うち女性無し	×	2018 うち 女性無し	×	×	×	×
P4rHC	Total, women national employed researchers by sector and formal qualification 部門及び公式終了認定別の雇用研究者数(HC)(男女計、女性)	公式修了認定(6区分)	①博士号(ISCED8)、その他の第3次学位(②修士号(ISCED7)、③学士号(ISCED6)、④その他第3次レベル(ISCED5))、⑤その他の修了認定(ISCED1～4)、⑥学位不明	HC	×	×	×	2017 ISCED 5to7の内 訳無し/ HEは計のみ	2018 ISCED 8のみ	×	×	×	2018 ISCED 1to4無し	2018 ISCED 1to4無し/ ISCED 5to7の内 訳無し	△	△	△	△
P5p	Total, women national employed R&D personnel in the business enterprise sector by main activity 主な活動別の企業部門の研究開発雇用者数(男女計、女性)	主な活動(詳細レベル)	ISIC rev.4 詳細レベル(一部細分類)	FTE優先	2016 うち 女性無し	2013 うち 女性無し	2016 うち 女性無し	2016	2017 うち 女性無し	2016 うち 女性無し	×	2017 うち 女性無し	2015 うち 女性無し	×	△	―	―	―
P5r	Total, women national employed researchers in the business enterprise sector by main activity 主な活動別の企業部門の雇用研究者数(男女計、女性)	主な活動(詳細レベル)	ISIC rev.4 詳細レベル(一部細分類)	FTE優先	2016 うち 女性無し	2013	2015 (2016は女性無し)	2016	2017 うち 女性無し	2016 うち 女性無し	×	2017 うち 女性無し	2015 うち 女性無し	×	△	―	―	―
P6p	Total, women national employed R&D personnel by sector and major field of R&D (FORD) 部門及び研究開発の主要分野(FORD)別の研究開発雇用者数(男女計、女性)	研究開発分野(FORD)(7区分)	自然科学(NS)(①理学、②工学、③保健(医学)、④農学)、人文・社会科学(SSH)(⑤社会科学、⑥人文科学及び芸術)、⑦他に分類されない	FTE優先	×	×	2017 BEは計のみ/ PNP無し	2017 BE, PNPは計のみ	2018 BEは計のみ/ SSHの内訳無し/ うち女性無し	×	×	×	×	×	×	△	△	△
P6r	Total, women national employed researchers by sector and major field of R&D (FORD) 部門及び研究開発の主要分野(FORD)別の雇用研究者数(男女計、女性)	研究開発分野(FORD)(7区分)	自然科学(NS)(①理学、②工学、③保健(医学)、④農学)、人文・社会科学(SSH)(⑤社会科学、⑥人文科学及び芸術)、⑦他に分類されない	FTE優先	×	×	2016 BEは計のみ/ PNP無し(2017は女性無し)	2017 BEは計のみ	2018 BEは計のみ/ SSHの内訳無し/ うち女性無し	×	×	×	×	×	×	△	△	△
P7rHC	Total, women national employed researchers by sector and geographic origin 部門及び地理的起源による雇用研究者数(HC)(男女計、女性)	地理的起源(8区分)	①自国民、外国籍(②欧州連合から、③他の欧州諸国から、④北米から、⑤中南米から、⑥アジアから、⑦アフリカから)、⑧不明	HC	掲載が確認できない										×	×	×	×
P8p	Total, women national employed R&D personnel by sector and region (TL2: OECD Territorial Level 2) 部門及び地域別の研究開発雇用者数(男女計、女性)	地域別	①北海道、②東北、③北関東・甲信、④南関東、⑤北陸、⑥東海、⑦近畿、⑧中国、⑨四国、⑩九州・沖縄、⑪グループ化されない地域(境界未定地域?)	FTE優先	掲載が確認できない										×	×	×	×
P8r	Total, women national employed researchers by sector and region (TL2: OECD Territorial Level 2) 部門及び地域別の雇用研究者数(男女計、女性)	地域別	①北海道、②東北、③北関東・甲信、④南関東、⑤北陸、⑥東海、⑦近畿、⑧中国、⑨四国、⑩九州・沖縄、⑪グループ化されない地域(境界未定地域?)	FTE優先	掲載が確認できない										×	×	×	×

※1 全て男女別(男女計、うち女性)での提供を求められている

※2 <https://stats.oecd.org/> 2020/8/13時点 掲載が確認できたものは、掲載データの年次を記載

3 研究開発構造表(R&D structural tables)におけるデータ提供状況

表番号	表題	求められるデータの区分		日本の提供状況				
				企業	政府	高等教育	民間非営利	(○:提供、△:部分的提供、×:提供不可、－:非該当)
S1	R&D performing institutional units by institutional sector and number of persons employed 部門及び従業者規模別の研究実施組織数	従業者規模(6区分)	①0人、②1～9、③10～49、④50～249、⑤250～499、⑥500人以上	○	×	×	×	政府部門及び民間非営利部門(非営利団体・公的機関)並びに高等教育部門(大学等)は、従業者規模別の集計はしていない
S2	Concentration of R&D expenditure and R&D personnel in the business sector 事業部門における研究開発費及び研究開発要員の集中割合	研究費及び研究開発従事者(3区分)×上位区分(5区分)	研究費及び研究開発従事者(3区分)・・・①社内使用研究費、②内部研究開発従事者数、③内部研究者数 上位区分(5区分)・・・①上位5社、②上位10社、③上位20社、④上位50社、⑤上位100社	△	－	－	－	内訳区分は、上位20まで。上位50及び上位100は集計していない

※ OECD公開データ(OECD.stat[https://stats.oecd.org/])への掲載は、いずれも確認できない。

4 ナノテクノロジー指標(Key nanotechnology indicators)に関するデータ提供

指標番号	表題	各国の掲載状況※										日本の提供状況				
		カナダ	フランス	ドイツ	イタリア	日本	イギリス	アメリカ	中国	韓国	ロシア	企業	政府	高等教育	民間非営利	(○:提供、△:部分的提供、×:提供不可、－:非該当)
KN1	Number of firms active in nanotechnology, ナノテクノロジーの研究開発をしている企業数	2013	2017	2013	2017	2017	×	2017	×	2017	2018	○	－	－	－	
KN2	Nanotechnology R&D expenditures in the business sector, 企業部門におけるナノテクノロジーの研究開発費	2012	2017	2017	2017	2017	×	2017	×	×	2018	○	－	－	－	
KN3	Nanotechnology R&D intensity in the business sector 企業部門におけるナノテクノロジーの研究開発の集中度	2012	2017	2017	2017	2017	×	2017	×	×	2018	－	－	－	－	KN2等を基にOECD側で算出
KN4	Intramural nanotechnology R&D expenditures in the government and higher education sectors 政府及び高等教育部門におけるナノテクノロジーの研究開発費	×	×	2017	2,017	2017	×	×	×	2017	2018	－	○	○	－	
KN5	Intramural nanotechnology R&D expenditures in the government and higher education sectors as a percentage of total government and higher education sectors R&D expenditures 政府及び高等教育部門における研究開発費に占めるナノテクノロジーの研究開発費の割合	×	×	2017	2,017	2017	×	×	×	2017	2018					KN4等を基にOECD側で算出

上記のほか、KN6、KN7として特許に関する指標あり。
※https://www.oecd.org/sti/nanotechnology-indicators.htm
2020/10/22時点 掲載が確認できたものは、掲載データの年次を記載

5 バイオテクノロジー指標(Key biotechnology indicators)に関するデータ提供

指標番号	表題	各国の掲載状況※										日本の提供状況				
		カナダ	フランス	ドイツ	イタリア	日本	イギリス	アメリカ	中国	韓国	ロシア	企業	政府	高等教育	民間非営利	(○:提供、△:部分的提供、×:提供不可、－:非該当)
KB1	Number of firms active in biotechnology バイオテクノロジーの研究開発をしている企業数	×	2017	2018	2018	×	×	2017	×	2017	×	×	－	－	－	バイオテクノロジーに関する研究費は把握していない →特定目的別研究費への「バイオテクノロジー」分野の追加を検討(課題№8)
KB2	Biotechnology R&D expenditures in the business sector 企業部門におけるバイオテクノロジーの研究開発費	2012	2017	2018	2017	×	×	2017	×	2017	2018	×	－	－	－	バイオテクノロジーに関する研究費は把握していない →特定目的別研究費への「バイオテクノロジー」分野の追加を検討(課題№8)
KB3	Biotechnology R&D intensity in the business sector 企業部門におけるバイオテクノロジーの研究開発の集中度	2012	2017	2018	2017	×	×	2017	×	2017	2018	－	－	－	－	
KB4	Intramural biotechnology R&D expenditures in the government and higher education sectors 政府及び高等教育部門におけるバイオテクノロジーの研究開発費	2008	×	2017	2,017	×	×	×	×	2017	2018	－	×	×	－	バイオテクノロジーに関する研究費は把握していない →特定目的別研究費への「バイオテクノロジー」分野の追加を検討(課題№8)
KB5	Intramural biotechnology R&D expenditures in the government and higher education sectors as a percentage of total government and higher education sectors R&D expenditures 政府及び高等教育部門における研究開発費に占めるバイオテクノロジーの研究開発費の割合	2008	×	2017	2,017	×	×	×	×	2017	2018					

上記のほか、KB6、KB7として特許に関する指標あり。
※ https://www.oecd.org/sti/keybiotechnologyindicators.htm
2020/10/22時点 掲載が確認できたものは、掲載データの年次を記載